

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号
特開2024-158854
(P2024-158854A)

(43)公開日
令和6年11月8日(2024. 11. 8)

(51)Int. Cl.
E 0 4 G 21/14 (2006. 01)
E 0 4 G 25/06 (2006. 01)

F I
E 0 4 G 21/14
E 0 4 G 25/06

テーマコード (参考)
2 E 1 5 0
2 E 1 7 4

A

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 13 頁)

(21)出願番号	特願2023-74427(P2023-74427)	(71)出願人	520124383
(22)出願日	令和5年4月28日(2023. 4. 28)		株式会社C S Pホールディングス
			愛知県名古屋市中川区春田三丁目1 3 4番地
		(74)代理人	100121821
			弁理士 山田 強
		(74)代理人	100207859
			弁理士 塩谷 尚人
		(72)発明者	宮澤 直希
			愛知県名古屋市中川区春田三丁目1 3 4番地
			株式会社C S Pホールディングス内
		Fターム(参考)	2E150 JC01 JE12 MA02Z
			2E174 DA32 EA02 EA07

(54)【発明の名称】 仮設支柱の載置方法

(57)【要約】

【課題】安定的に積み重ねることができる仮設支柱の載置方法を提供すること。

【解決手段】まず、第2切欠き部2 1 cを有する置台2 0に、1段目の仮設支柱1 0の下側筒部1 1 aを載置する第1のステップを実施する。次に、第1のステップにおいて載置された1段目の仮設支柱1 0の上に2段目の仮設支柱を載置する第2のステップを実施する。ここで、仮設支柱1 0の下側フランジ部1 1 bには、下側筒部1 1 aの外径に応じた第1切欠き部1 1 dが設けられており、第1のステップでは、第1切欠き部1 1 dが上方に向くようにして1段目の仮設支柱1 0を載置し、第2のステップでは、1段目の仮設支柱1 0の第1切欠き部1 1 dに2段目の仮設支柱1 0の下側筒部1 1 aを載置する、または、第2ステップでは、2段目の仮設支柱1 0の第1切欠き部1 1 dが下方に向くようにして、1段目の仮設支柱1 0の下側筒部1 1 aの上に2段目の仮設支柱1 0を載置する。

【選択図】 図6

